

AISIN

We Touch the Future

かんたん操作ガイド

ノーリツ製リモコン編

ご使用前に取扱説明書の「安全のために必ず守ってください」をよくお読みいただき、正しくお使いください。

詳しい内容については、取扱説明書をご確認ください。

各部の名称とはたらき

1 発電について

- 1 発電をする
- 2 発電を停止する

2 停電時発電継続について

(停電時発電継続仕様の場合)

- 1 停電時に電気を使う
- 2 発電電力を上げる
- 3 自動で停電に備える
- 4 手動で停電に備える
- 5 発電停止予定を変更する

3 無線 LAN 機能について

- 1 無線 LAN ルーターに接続する
- 2 停電時自立発電継続サポートを有効にする
- 3 スマートスピーカーに接続する

4 給湯について

- 1 お湯を使う
- 2 お風呂を沸かす

家庭用燃料電池コージェネレーションシステム



ENE-FARM type S

エネファーム

燃料電池ユニット	熱源機	リモコン		
		台所リモコン	浴室リモコン	
型式	FCCS07C1NJ FCCS07C1NH FCCS07C1PJ FCCS07C1PH	ノーリツ製 熱源機	RC-F156MW-FCN RC-F156MPW-FCN	RC-F156SE RC-F156SPE



台所リモコン



浴室リモコン



燃料電池ユニット

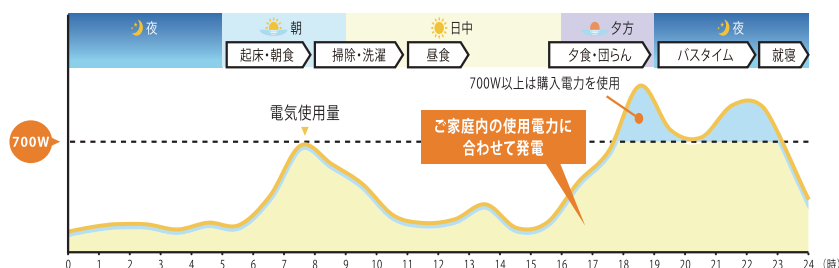
熱源機

知っておきたいエネファーム type S の特性 (参考)

- 本商品は、ご家庭の電気使用量に合わせて 24 時間連続で発電し、発電時の熱はタンクにお湯として貯めます※1。
- タンクに貯めたお湯は、燃料電池ユニットのなかで水と混ぜ、約 20 ~ 30℃ 程度のぬるま湯の形で熱源機に給水します。
- 給湯設定温度に対する湯温の不足については、熱源機の燃焼により補います。

※1 タンクがお湯で満タンになると、ラジエータで放熱しながら発電を継続します。

■ 1 日の運転イメージ例 (実際の運転はご家庭ごとに異なります)



■ 発電サイクルについて

26日間連続して発電する毎に、ガスマイコンメーターの保安機能を正常に動作させるために、24時間以上発電を停止します。



各部の名称とはたらき

台所リモコン画面（トップ画面）

メニュースイッチ
設定を変えたり、メニューから運転するとき。

給湯温度表示・スイッチ
タッチすると、給湯やシャワーのお湯の温度変更画面に変化。

呼出スイッチ
浴室を呼び出したいとき。

ふる予約スイッチ
お風呂を沸かしを予約するとき。

追いだきスイッチ
ぬるいお風呂のお湯を沸かすとき。

発電ランプ
燃料電池ユニットで発電中に点灯。

ふる自動スイッチ・ランプ
お風呂にお湯をためて沸かすときに点灯。

炎マーク

給湯・お湯はり・追いだき保温または暖房など燃焼中に点灯。

優先表示
点灯していれば、給湯温度が調節できます。

配信情報スイッチ
アプリまたはエネファームの販売事業者等から送信されたメッセージを確認するとき。

ツナガルスイッチ

マルチタッチエリア
お好みで表示内容を変更可能タッチすることにより、下記の表示内容に変化。

日付・時計表示

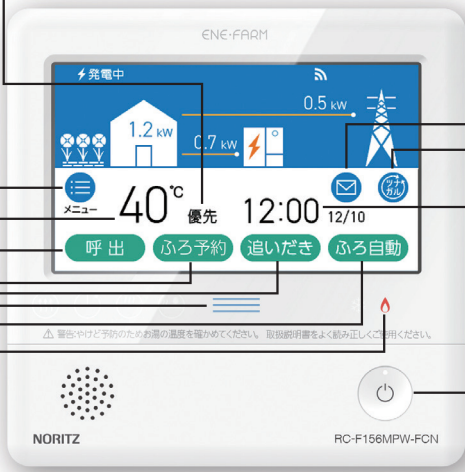
ふる設定表示

ふる状態表示

- ・ふる自動や追いだきなど、お風呂の機能の使用中に状態表示。
- ・ゆるやか浴でふる自動や追いだき保温している場合は、♡マークを表示。
- ・ふる自動のお湯はりの状況をお知らせ。

ON/OFFスイッチ・ランプ

運転の「入」「切」を行う。「入」でランプ点灯。



台所リモコン画面（発電操作に関わる画面）

発電モードマーク

発電状況表示

使用電力表示
ご家庭で使用している電力を表示

目標達成アイコン
目標値より使用実績が多いか少ないかをアイコンで表示

故障表示
不具合が生じたときに表示

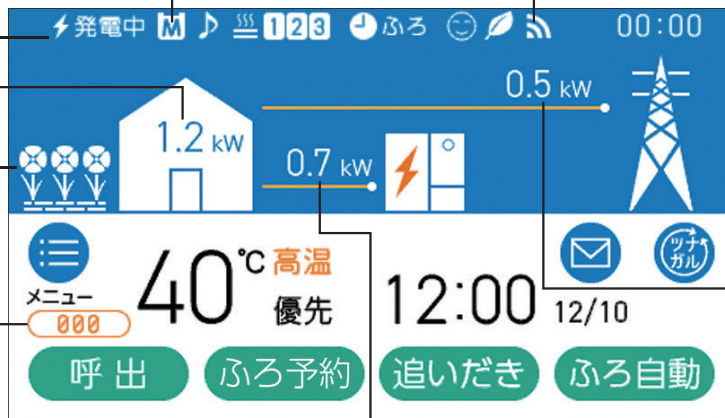
無線 LAN 状況表示

エネルギー状況表示
現在の発電状況やエネルギーの使用状況を表示

購入電力表示

発電電力表示

エネファームの発電電力を表示



色	交互表示	不具合箇所
オレンジ	(給湯エラー) と 3 桁の数字	給湯暖房用熱源機
緑	(発電エラー) と 5 桁の英数字	燃料電池ユニット

発電状況表示の見方（主なもの）

発電中

表示	状態
⚡(点灯)	発電しています
⚡(点滅)	起動中(発電準備中)です
⚡(交互表示)	発電停止の動作中です
⬇️(交互表示)	(電気使用量が少ない状態が続いたため) 発電停止の動作中です*
⬇️(点灯)	(電気使用量が少ない状態が続いたため) 燃料電池ユニットは停止中です*
(表示なし)	燃料電池ユニットは停止しています

発電中

表示	状態
発電中	発電しています
起動中	起動中(発電準備中)です
停止中	発電停止の動作中です
(表示なし)	燃料電池ユニットは停止しています
発電禁止	発電を強制的に禁止しています (P110「発電禁止」)
発電 ×	燃料電池ユニットが使用できない場合に表示します
出力抑制	機器の保護のため、燃料電池ユニットの出力を抑えています
不在停止	発電を停止しています (P109「不在停止」)

発電モードマーク表示(主なもの)

発電中 + **M** 1日に回数約6分間、発電能力を制限しています。

Mのみ ガスマイコンメーターの保安機能を正常に作動させるため、発電を停止しています。

■ 停電時発電継続仕様の場合

表示	状態
⚡自立 ↔ ⚡自立 (交互表示)	停電時発電継続運転しています
⚡自立高 ↔ ⚡自立高 (交互表示)	高出力モード(P92)で停電時発電継続運転しています

*電気使用量が少ない状態が続くと、発電が停止するしくみになっています。(P108)
*上記の(POOO)は給湯暖房用熱源機取扱説明書を参照ください。

1 発電について

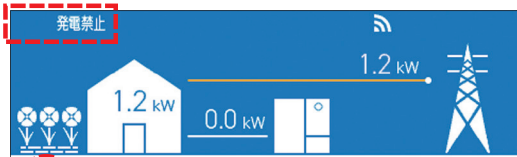
1 発電をする

リモコン画面の左上に「発電中」と表示されていない場合、エネファームは発電を行っていません。

リモコン画面表示に従って、発電開始操作を行います。

※リモコン画面左上に「発電×」と表示されている場合は、販売店、メンテナンス店またはガス事業者にご連絡ください。

リモコン画面に「発電禁止」と表示されている場合

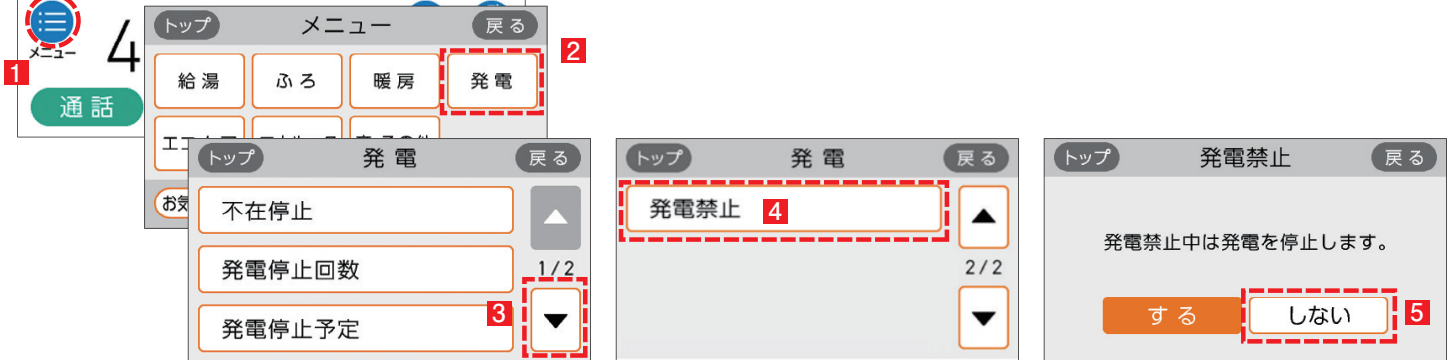


「発電禁止」操作により発電停止しています。

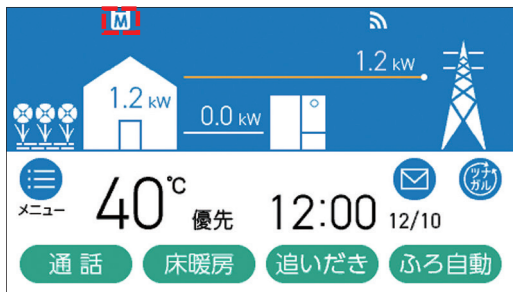
1～5の順でタッチすることで、発電開始操作が可能です。

※発電禁止の解除操作は、台所リモコンでのみ可能です。

※操作後、発電を開始するまでに4～5時間かかります。



リモコン画面に **M** が表示されている場合



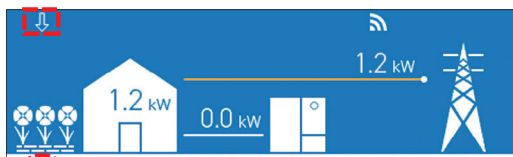
ガスマイコンメーターの保安機能を正常に作動させるために

お昼頃より発電を停止しています。

この表示が出たら、午後4時から午後1時までの間にガス機器(給湯、床暖房など)を連続で70分以上ご使用停止してください。停止が確認された場合※、お昼頃より自動的に起動(発電準備)を開始します。

※24時間経過してもガス機器のご使用が続いた場合、**M**に加えてリモコンに「01900」を表示し、発電停止を継続します。この場合、再び発電ができる状態に戻すためには、ガス機器のご使用を70分以上お控えいただく(時間帯に制約はありません)必要があります。

リモコン画面に **↓** が表示されている場合

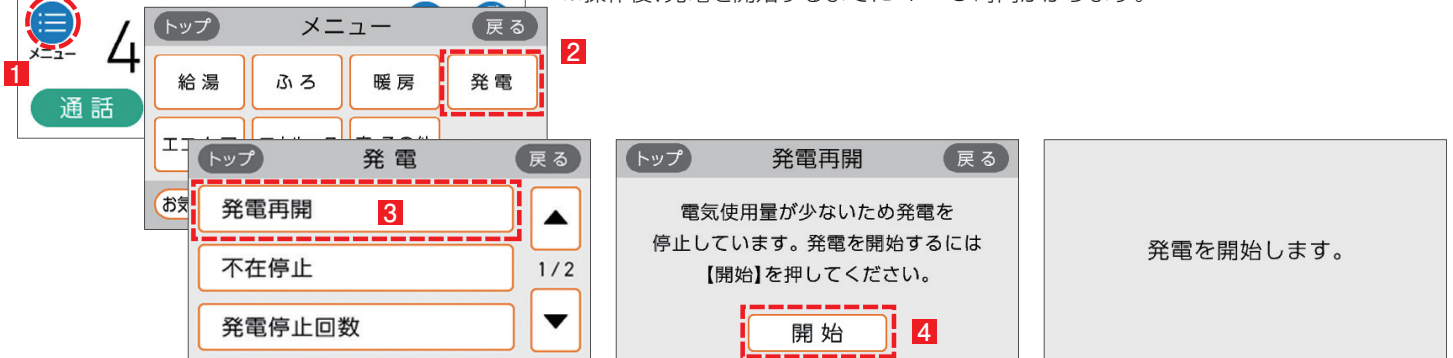


電気使用量が少ない状態が続いたため、1か月間発電を停止しています。

1～4の順でタッチすることで、発電開始操作が可能です。

※発電再開操作は、台所リモコンでのみ可能です。

※操作後、発電を開始するまでに4～5時間かかります。





1 発電について

リモコン画面が消え、 が「切」(ランプ消灯)の状態の場合



「不在停止※」により、発電を停止しています。

- 1 リモコンの  を押して「入」にしてください。
他にも発電のさせ方があります。
詳しくは取扱説明書をご確認ください。
- 2 リモコン画面が表示され、燃料電池ユニットが起動(発電準備)を開始します。
リモコンの  を「入」にしても起動が開始されない場合は、他の発電停止要因が考えられます。

※〈不在停止とは〉10日以上リモコン操作・お湯・熱源機による暖房を使用しない状態が続くと、自動的に発電を停止します。リモコン操作による「不在停止」設定も可能です。詳しくは取扱説明書をご確認下さい。

※操作後、発電を開始するまでに4～5時間かかります。

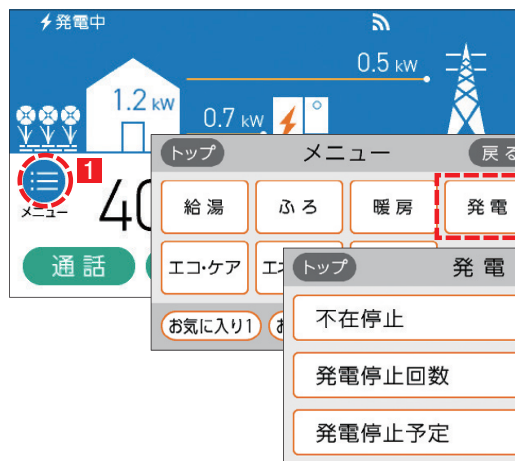
2 発電を停止する

機器の耐久性維持のため、発電停止のご使用は10回/年までを目安とし、10日以上不在にされる場合にご使用ください。

10日以上外出するなど、しばらく発電を停止したい場合


「不在停止」設定を行ってください。詳しくは燃料電池ユニット取扱説明書をご確認ください。

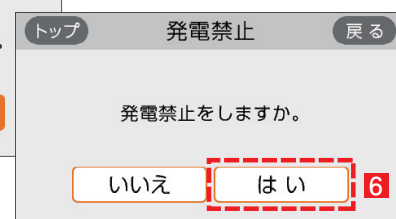
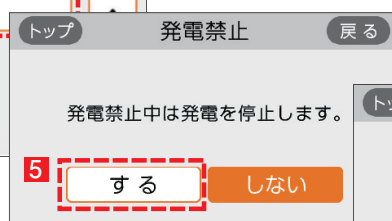
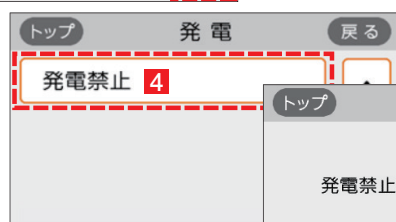
強制的に発電を停止したい場合



1～6の順でタッチして発電を停止させます。

※発電が停止するまでに、3～5時間かかります。

※「発電状態表示」が   (交互表示) に変わったことを確認してください。



2 停電時発電継続について (停電時発電継続仕様の場合)

1 停電時に電気を使う

エネファームtypeS の発電中に停電が発生すると、**最大約 700w** の電気が使用可能です。
停電時専用コンセントに発電電力を供給します。*停電時にエネファームが発電するには、燃料ガスが供給状態にあることが必要です。

停電時に電気を使うには

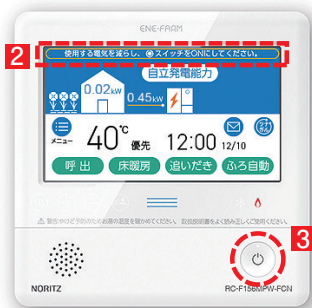



- 1 停電してから約90秒後にリモコン画面が表示します。トップ画面で「自立」の交互表示を確認してください。
- 2 リモコン画面表示後、電化製品の電源プラグを停電時専用コンセントに差し込んで、電化製品をご使用ください。
- 3 リモコンに表示される使用電力(消費電力)が発電電力を超えないよう、こまめに確認してください。

停電時に電気が使えなくなった時には

使用電力が発電電力を上回る場合(過負荷)は、停電時専用コンセントからの電気の供給が停止します。

1~4の順でタッチして電気の供給を再開させます。



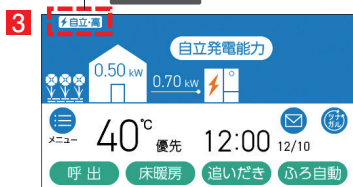
- 1 接続していた電化製品を停電時専用コンセントから取り外してください。
- 2 リモコン画面に「使用する電気を減らし、ON/OFF スイッチを ON にしてください。」と表示します。
- 3 リモコン画面表示後、を「入」(ランプ点灯)にしてください。
- 4 電化製品の電源プラグを停電時専用コンセントに差し込んで、電化製品をご使用ください。リモコンに表示される使用電力(消費電力)が発電電力を超えないよう、こまめに確認してください。

2 発電電力を上げる

発電電力が下がっていたら (電力を上げたい)



自立・高 ↔ 自立・高 交互表示



使用電力が少ない状態がしばらく続くと発電電力を下げる場合があります。使用電力の大きい電化製品を使用される場合は、以下の手順により発電出力を最大約700Wまで上げることができます。

(機器の状態により出力をあげられない場合は操作できません)

- 1 「自立発電能力」をタッチします。
- 2 「高出力」をタッチします。
- 3 発電状態表示(左上)が「自立・高」に変わります。発電電力が上がったことを確認して、電化製品を停電時専用コンセントに接続してください。

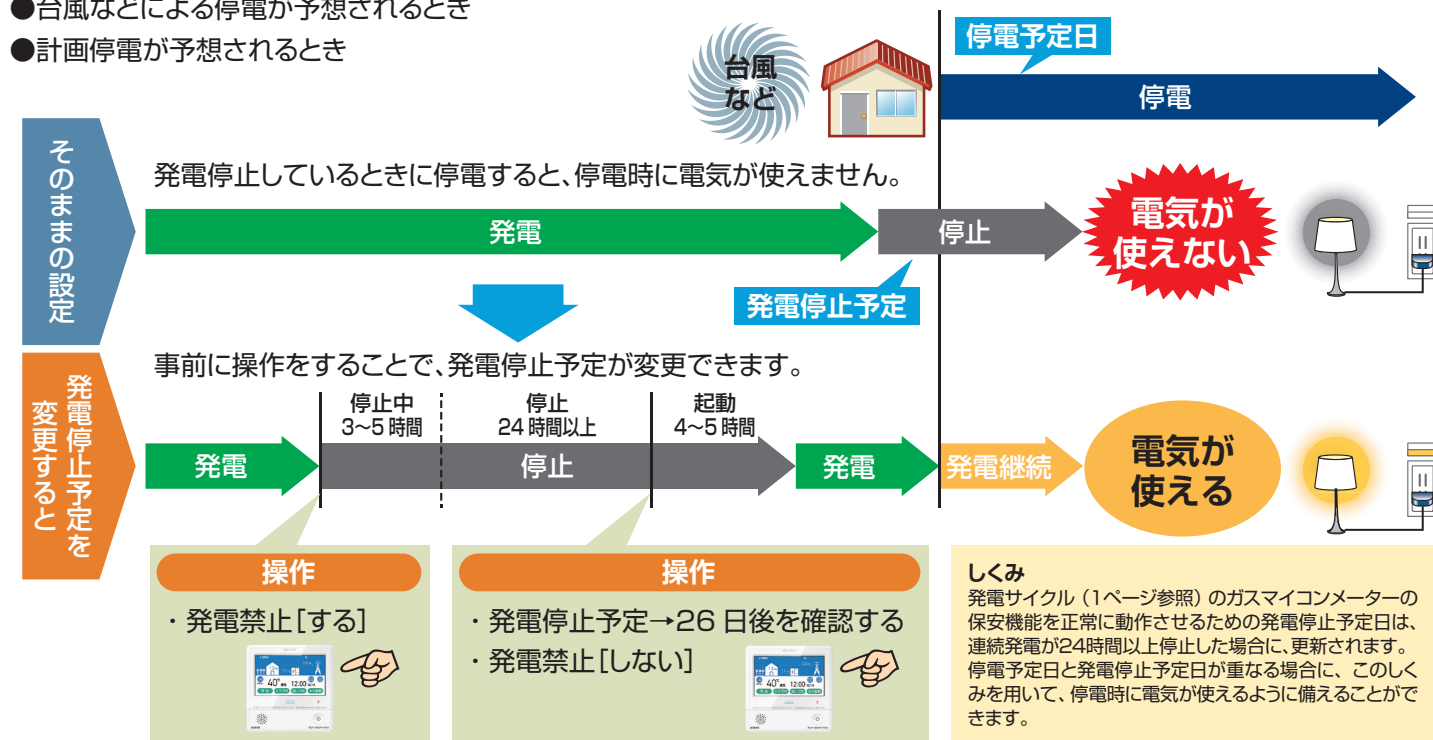
3 自動で停電に備える

停電時自立発電継続サポートを有効化することで台風による停電が予測される場合に自動で発電停止予定を調整し、自立発電をサポートします。発電停止予定を調整するためには、燃料ガスと系統電力が供給されていること、およびリモコンと無線 LAN ルーターが接続されていることが必要となります。自動で停電に備える方法は 10 ページを参照してください。インターネット接続とエネファームアプリⅡのインストール、停電時自立発電継続サポートへの申込が必要です。

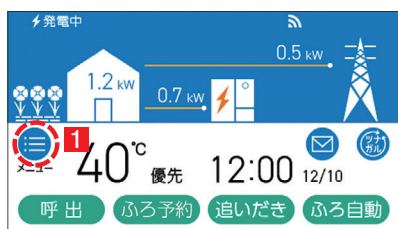
4 手動で停電に備える

手動で停電に備える場合は停電予定日の 2 日以上前に以下の確認・作業を行ってください。次のようなときは発電停止予定を確認し、必要に応じて 7 ページの発電停止予定を変更するを行ってください。

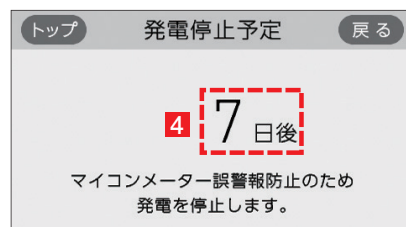
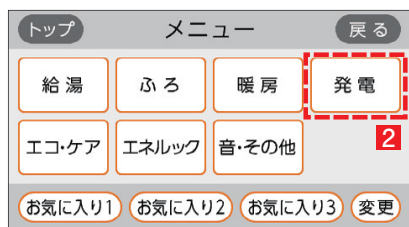
- 台風などによる停電が予想されるとき
- 計画停電が予想されるとき



次の発電停止予定を確認するには

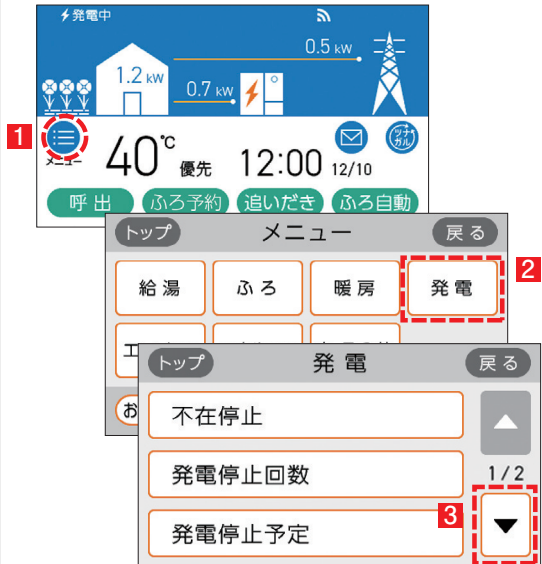


- 1 ~ 3 の順でタッチして「発電停止予定」を表示します。
 - 4 表示した日とその後の日が、停電予定日と重なっているかどうか確認します。
例) 発電停止予定が「7 日後」となっていた場合、7 日後、8 日後が停電予定日と重なっているかを確認します。
- ・停電予定日と重なっている場合 ⇒ 7 ページの操作を行ってください。
 - ・停電予定日と重なっていない場合 ⇒ このままで OK です。



5 発電停止予定を変更する

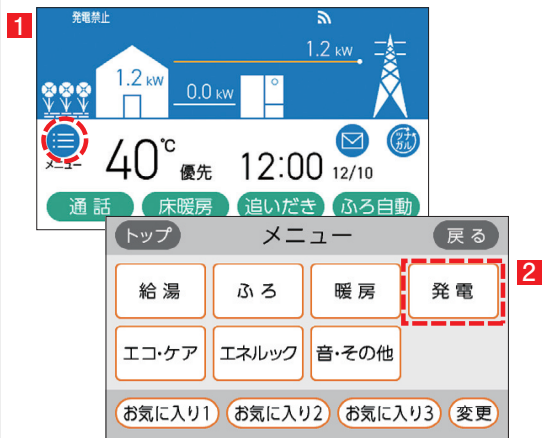
発電を停止させて発電停止予定を変更するには



1 発電禁止操作を行い、発電を停止します。
※操作後、発電停止までに3～5時間かかります。

1～6の順でタッチして発電を停止します。

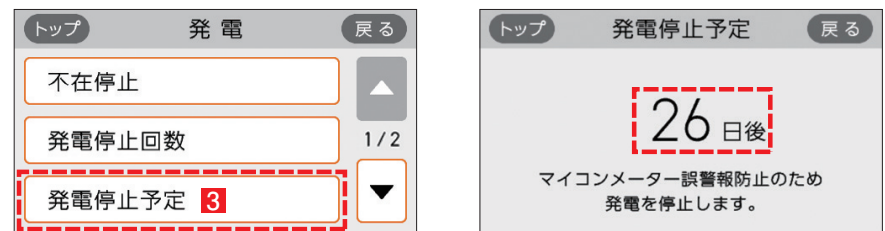
※発電状態表示が「発電禁止」になったことを確認してください。



2 発電停止後24時間以上経過した後、「発電停止予定」が「26日後」になっていることを確認します。

1～3の順でタッチして「発電停止予定」を表示します。

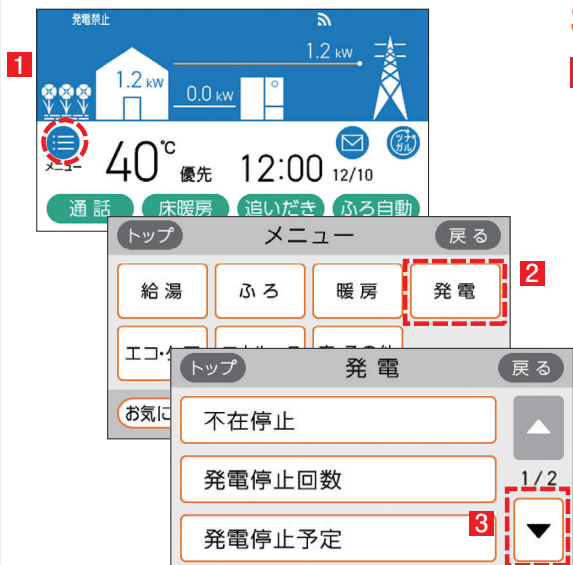
※「26日後」になっていない場合は、しばらく待ってから再度確認してください。



3 発電を再開する。

1～5の順でタッチして発電を再開させます。

※操作後、発電を再開するまでに4～5時間かかります。



3 無線 LAN 機能について

動画での説明は
こちら

[aisin.com/jp/
product/energy/
cogene/enefarm/
garally/](http://aisin.com/jp/product/energy/cogene/enefarm/garally/)



インターネットに接続してできること

遠隔操作

外出先からスマートフォンで
お湯はりや床暖房の
ON/OFF 操作ができます。

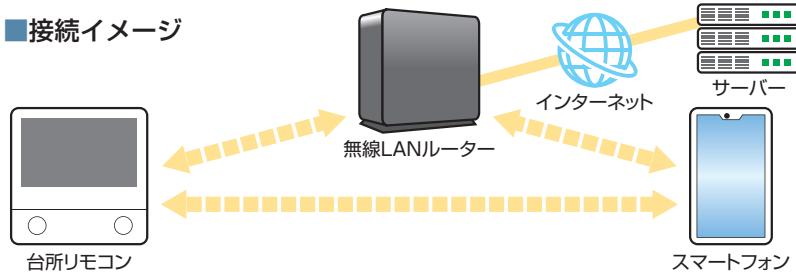
エネルギーの見える化

電気使用量や発電量など
エネルギーの状況が外出先でも
一目でわかります。

停電時自立発電継続 サポート

台風による停電時の備えが
自動でできます。

■接続イメージ



エネファーム用アプリは App Store または Google Play から”エネファームアプリⅡ”をダウンロードしてください。



※ App Store は、米国およびその他の国で登録された Apple Inc. のサービスマークです。
※ Google Play および Google Play ロゴは Google LLC の商標です。

無線 LAN 通信についての注意

- ※サービスのご利用には常時接続のインターネット環境と無線 LAN 環境が必要です。
(モバイルルーターやテザリング等ではご利用いただけません)
- ※インターネット環境・無線 LAN 環境・スマートフォンはお客さまでご準備ください。
- ※通信規格：IEEE802.11b/g/n、使用周波数：2.4GHz、暗号化方式：WPA2/WPA、DHCP サーバー搭載の無線 LAN ルーターに接続してください。
- ※ご使用のルーター、スマートフォン、通信環境によっては本サービスをご利用できない場合があります。
- ※インターネット、スマートフォンのご利用に関わる料金はお客さまのご負担となります。
- ※自動接続設定用のプッシュボタンがあることをご確認ください。プッシュボタンがない、もしくはわからない場合の接続方法についてはリモコンの取扱説明書をご覧ください。

ダウンロードページと
アプリの詳細については
こちら

[iot-gas.jp/manual/
enefarmapp20/n/](http://iot-gas.jp/manual/enefarmapp20/n/)



1 無線 LAN ルーターに接続する

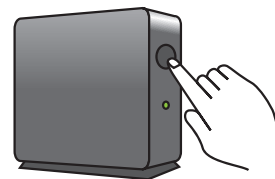
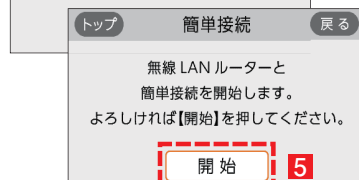
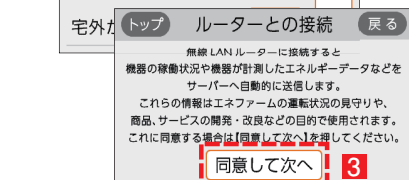
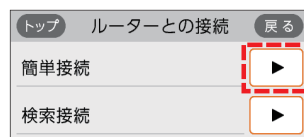
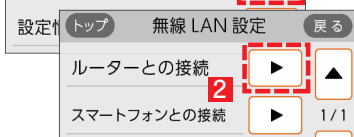
以下の①、②の順に接続を行ってください。

①台所リモコンと無線 LAN ルーターを接続する (簡単接続)

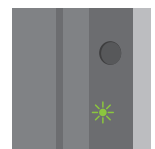


トップ画面の「メニュー」→「音・その他」→「無線 LAN」→
「無線 LAN 設定」→「▶」をタッチしてください。

1～5の順でタッチして接続します。



※自動設定の開始(例)



2分以内に、
無線 LAN ルーターの
自動接続設定用の
プッシュボタンを
長押ししてください。

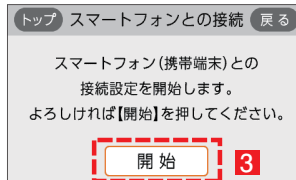
《接続完了後の画面》



②台所リモコンとスマートフォンを接続する

スマートフォンを台所リモコンと同じルーター・SSID に接続してください。

台所リモコンの操作



トップ画面の「メニュー」→「音・その他」→「無線 LAN」→「無線 LAN 設定」→「▶」をタッチしてください。

1～3の順でタッチして接続します。

3の操作後、スマートフォンを操作します。

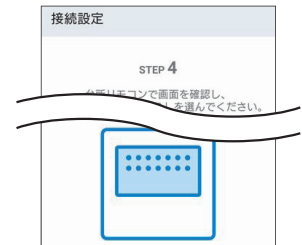
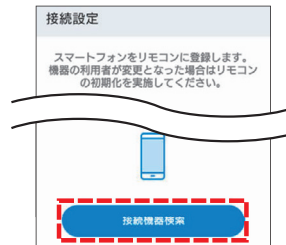
スマートフォンの操作

3分以内に、スマートフォンの“エネファームアプリⅡ”を立ち上げ、アプリの説明に従って操作します。
※初回接続時は2から表示されます。その後、利用規約が表示されます。

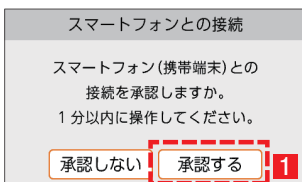
1 メニューバーから「設定」→「リモコン」→「リモコンとの接続」をタップします。

2 STEP3まで操作し、「接続機器探索」をタップします。

3 STEP4の画面が確認できれば台所リモコンを操作します。



台所リモコンの操作



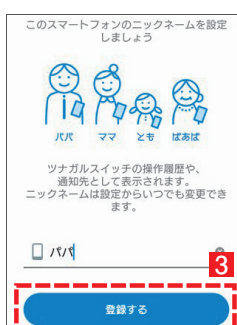
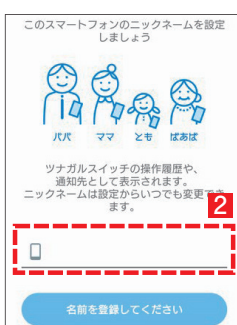
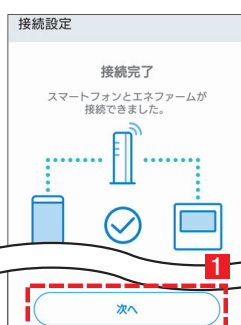
1分以内に操作してください。

1 「承認する」をタッチします。

2 「OK」をタッチします。

「スマートフォン（携帯端末）との接続に失敗しました」のメッセージを表示したときはリモコンの取扱説明書をご確認ください。

スマートフォンの操作



1 接続完了の画面を確認後、「次へ」をタップします。

2 表示名を入力します。

3 「登録する」をタップします。

4 「スタート」をタップします。

無線 LAN ルーターに接続する操作は以上です。

2 停電時自立発電継続サポートを有効にする

台風による停電が予測される場合に、自動で発電停止日(発電停止予定)を調整し、自立発電をサポートするサービスです。気象予測データを活用して、台風接近と被災の大きさから停電を予測します。

エネファームアプリIIから停電時自立発電継続サポートを申込み(有効にする)ことができます。ホームページ iot-gas.jp/manual/enefarmapp20/about/resilience.html からもご利用方法を参照できます。



サービス有効化手順

1 エネファームアプリIIを

初めてご利用の方は

アプリ起動時に表示される

本ポップアップから

設定することができます。

ポップアップ画面が出ない場合は、

メニューバーから「設定」

→「停電時自立発電継続サポート」

をタップします。

2 画面表示内容を確認し、

「自立発電継続サポート設定に進む」をタップします。

3 確認事項にチェックを入れ

「上記に同意して次へ」をタップします。

4 エネファームの設置場所の

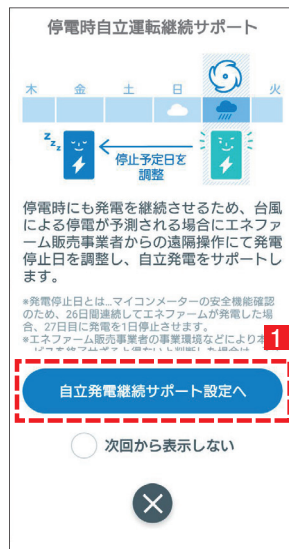
郵便番号を入力し、「確認」ボタンをタップします。

5 表示された住所を確認し

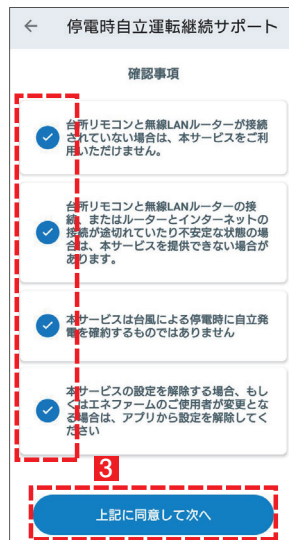
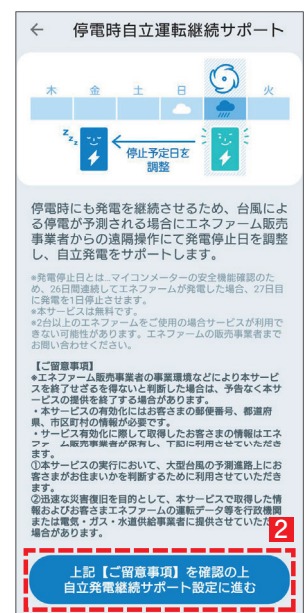
「自立発電継続サポートを有効化」ボタンをタップします。

6 「完了」をタップします。

《ポップアップ画面から》 《申込み場合》



《設定画面から》 《申込み場合》



*停電時発電継続仕様のエネファーム typeS(形式：FCCS07C1NJ、FCCS07C1PJ)に対応したサービスです。

*本サービスは無料ですがスマートフォンの通信費はおお客様のご負担となります。

*発電停止日を調整するためには、燃料ガスと系統電力が供給されていることが必要です。

*停電時にエネファームが発電するには、燃料ガスが供給状態であることが必要です。

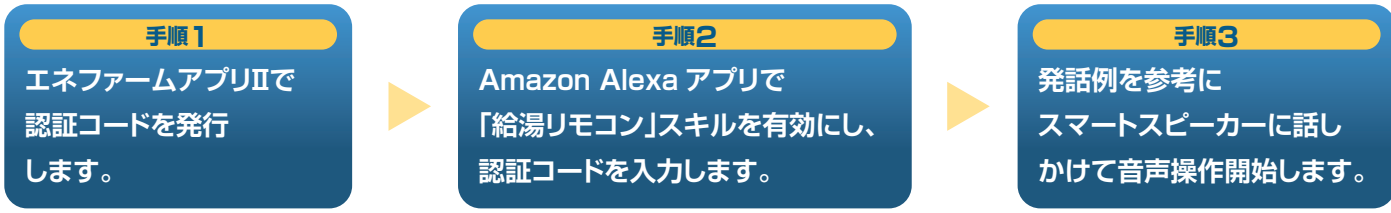
*本サービスは台風による停電時に発電継続を確約するものではありません。

*エネファーム販売事業者の事業環境などにより本サービスを終了せざるを得ないと判断した場合は、予告なく本サービスの提供を終了する場合があります。

*2台以上のエネファームをご使用の場合サービスが利用できない可能性があります。エネファームの販売事業者までお問い合わせください。

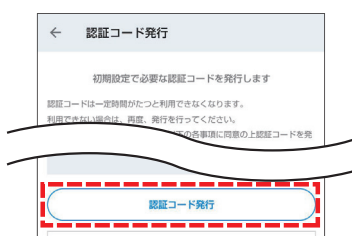
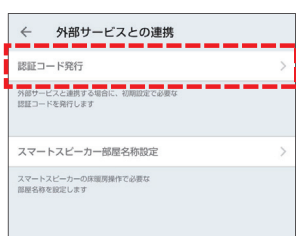
3 スマートスピーカーに接続する

Amazon Alexa 搭載デバイスをお持ちのお客様は、
話しかけることでお湯はりや床暖房の ON/OFF 操作ができます。



手順1 認証コード発行

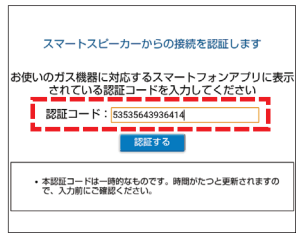
エネファームアプリIIで「設定」→「外部サービスとの連携」→「認証コード発行」をタップします。



認証コードを発行すると、
認証コードが自動で
コピーされます。

手順2 スマートスピーカーアプリの操作

Amazon Alexa アプリ
Amazon Alexa アプリの「スキル」セクションから「給湯リモコン」を検索し、選んで有効にします。



コピーした認証コードを入力します。

認証が成功しました。
スマートスピーカーからの操作を許可しますか

許可する

・スマートスピーカーからの操作を有効にするには、「許可する」ボタンを押すとともに、お湯のりガス機器の給湯リモコンで「宅外からの操作」が「ON」であることを確認してください。



手順3 話しかける



音声操作によって、お湯はりや床暖房の ON/OFF 操作ができます。
※床暖房の操作をする場合は設定した部屋名称で呼びかけてください。
部屋名称設定方法は以下を確認してください。

詳しい接続方法はこちら
iot-gas.jp/manual/enefarmapp20/smartspeaker/

※台所リモコンで「宅外からの操作」を ON に設定してください。詳しくは取扱説明書をご覧ください。
※「Amazon」、「Echo」、「Alexa」は、Amazon.com,Inc. または、その関連会社の商標または登録商標です。
※本ガイドに使用している画面の、仕様およびデザインは変更になる場合があります。
※各種サービスは予告なく変更または終了する場合があります。

4 給湯について

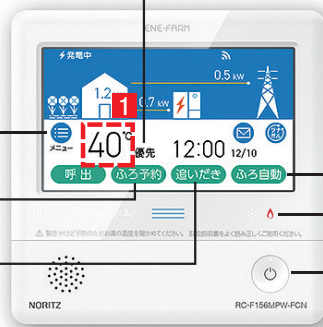
1 お湯を使う

優先表示

給湯温度表示・スイッチ

ふろ予約スイッチ

追いだきスイッチ

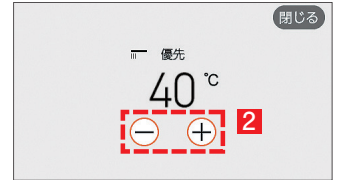


ふろ自動スイッチ・ランプ

炎マーク

NO/OFFスイッチ・ランプ

台所リモコン



リモコンの を押すと、ランプが点灯し、お湯が使えます。再度、 を押すと、ランプが消えお湯は使えなくなります。

●温度を変えたいときは、 を「入」(ランプ点灯)にして、優先表示が点灯していることを確認します。

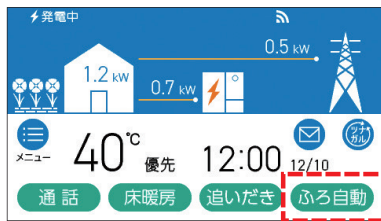
1 給湯温度表示・スイッチをタッチし、温度調節画面を表示します。

2 をタッチして給湯温度を調節してください。

※給湯温度変更の優先権がないと、給湯温度の変更ができません。優先権の切り替え方法は取扱説明書 P31 をご確認ください。

2 お風呂を沸かす

《台所リモコンの場合》



が「入」(ランプ点灯)の状態、トップ画面の **ふろ自動** を押すと、自動で設定した温度、湯量でお風呂へのお湯はりを行います。この画面を表示している間は、それぞれの設定ができます。

●ふろ温度の変更 ●ふろ湯量の変更

《浴室リモコンの場合》



ふろ自動スイッチ

ON/OFFスイッチ

●ON/OFFスイッチを「入」にして、ふろ自動スイッチを「入」にすると、自動で設定した温度、湯量でお風呂へのお湯はりを行います。

●発行

AISIN

株式会社 アイシン

エナジーソリューションカンパニー ES 営業部

●ご用命は